

(報道発表資料)



京都市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



健康長寿のまち・京都

令和6年9月13日

京都市保健福祉局

健康長寿のまち・京都推進室

健康長寿企画課

電話：075-222-3419

肺がん市民公開講座の開催

がんは昭和56年から日本人の死亡原因の第1位であり、その中でも死亡者数が最も多いのが肺がんです。早期に発見し、早期治療につなげるため、京都市では、各区役所・支所において無料で胸部検診を実施するとともに、肺がんについて正しい情報を発信しております。

この度、肺がんに関する正しい知識と理解を深めるため、専門家による市民公開講座を開催します。是非御参加いただき、最新の情報を予防や対処にお役に立ててください。

1 日時 令和6年11月17日(日) 午後2時30分～午後4時10分

2 場所 京都リサーチパーク 西地区 4号館 地下1階「バズホール」
(〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町93番地)

3 内容

セッション：

司会 京都大学大学院医学研究科 呼吸器内科学 教授 平井 豊博 先生

講演① 京都市のがん検診について

講師 京都市 保健福祉局 健康長寿のまち・京都推進室 健康長寿企画課 保健担当課長 楢崎 純子

講演② 肺がんの外科治療

講師 京都大学大学院医学研究科 呼吸器外科学 准教授 毛受 暁史 先生

講演③ 肺がんの放射線治療

講師 京都桂病院 放射線治療科 部長 坂本 隆吏 先生

講演④ 肺がんの薬物治療とがん遺伝子パネル検査

講師 京都市立病院 呼吸器内科 医長 山添 正敏 先生

Q&Aコーナー：

司会 京都大学大学院医学研究科 呼吸器内科学 病院講師 小笹 裕晃 先生

回答者 京都桂病院 呼吸器センター 呼吸器外科 部長 青山 晃博 先生

京都大学医学部附属病院 放射線治療科 特定助教 岸 徳子 先生

京都大学大学院医学研究科 腫瘍内科 特定病院助教 野溝 岳 先生

4 定員 京都市民 200名(先着順による事前申込制)

5 参加費 無料

- 6 申込方法 京都いつでもコールへ必ず御予約ください。
 【電話】075-661-3755
 【FAX】075-661-5855
 【インターネット】申込フォームにアクセスしてください。
 受付時間：年中無休 午前8時から午後9時まで
 ※おかけ間違いに御注意ください。
 【申込期間】令和6年10月1日（火）～10月31日（木）

7 共催 中外製薬株式会社、明治安田生命保険相互会社、京都市

【がんについて】

「がん」は昭和56年以来、日本人の死亡原因の第1位であり、死亡数と罹患数は年々増加しています。主要死因別で見ると、他の疾病を大きく引き離しており、現在、日本人では、2人に1人が「がん」に罹患し、男性の4人に1人、女性の6人に1人が「がん」により亡くなると言われています。

部位別の死亡数は、全体で肺がんが最も多く、続いて大腸がん、胃がんの順番となっています。罹患数は、全体で大腸がんが最も多く、続いて肺がん、胃がんの順番となっています。

【京都市のがん検診について】

京都市では以下の検診を実施しています。

検診・検査内容	対象者	受診料金 (免除制度あり)
胃がん検診（胃内視鏡[胃カメラ]検査）	50歳以上の市民 2年に1回	3,000円
胃がん検診（胃部エックス線[バリウム]検査）		1,000円
胃がんリスク層別化検診（ABC検診）	35歳・40歳の市民 上記年齢を通じて1回のみ	500円
肺がん検診（胸部エックス線検査）	40歳以上の市民 1年に1回	無料 (喀痰検査は1,000円)
大腸がん検診（便潜血検査）	40歳以上の市民 1年に1回	300円
前立腺がん検診（PSA検査）	50歳以上の男性の市民 2年に1回	1,500円
子宮頸がん検診（子宮頸部細胞診）	20歳以上の女性の市民 2年に1回	1,000円
乳がん検診（マンモグラフィ検査）	40歳以上の女性の市民 2年に1回	1,300円